

西東三鬼のふるさと俳句投句函

令和元年八月 入選句

特選

花冷えの古城や今日の風が吹く
その先に壊るる平和蟻の列

津山市 中島 正和
津山市 岡田 邦男

一般の部

草萌ゆる吾子生誕の声を聞く
生れし家の柱なつかし柿若葉
ジーンズの色はあやめの影の色
溪蓀畑むらさきの風生れけり
足裏に温みの残る青葉道
産土の土あるところ蟻地獄
街道は静止画のごと驟雨かな
一休み歎にかぶせし夏帽子
夏雲や三鬼の句碑に寄りそひぬ
思い出はおもちゃの箱と蝗獲り
母の墓境界線の曼珠沙華
山ほどの思い出たどる春の旅

津山市 東城 達彦
鏡野町 高原 喜久子
奈良町 内藤 惠
兵庫県 柄川 武子
津山市 難波 澄子
津山市 妹尾 武志
鏡野町 中谷 淳子
神奈川県 安田 安兵衛
神奈川県 小原 晋
津山市 杉山 武明
津山市 高木 明子
津山市 瀬藤 みちき

ジュニアの部

天主閣人の影と入道雲
石垣や見上げた先の星祭り
せみがなくつやまじょうの木のそばで
ひまわりが太陽みてるあついなと
過ぎさった思い出たちや虹かかる
じゃんけんで負けては挑む甲虫
ラムネびん反射し見える花火かな
部屋の中カーテン揺れる金魚かな
紫陽花や雨の思い出やってくる
踊っているスイカの種は口の中
へん差ちは自分で上げよう夏休み
翡翠や餌捕る君の色を撮る
森の中セミの鳴き声道しるべ
うきわ手に天気うかがうまどべかな
噴水やひかり飛びちるこもり歌
風鈴の夢見ごこちな青空や

広島県 藤田 紫帆 (十三才)
愛媛県 山城 まつり (十四才)
広島県 ふじ田 なほ (八才)
津山市 可児 夢瑠 (十一才)
埼玉県 矢部 実希 (十四才)
埼玉県 高橋 青風 (十四才)
埼玉県 楠岡 暖斗 (十四才)
埼玉県 山崎 華伶 (十四才)
埼玉県 山本 実乃里 (十三才)
埼玉県 結城 真由 (十三才)
埼玉県 石井 伶央名 (十四才)
埼玉県 菊間 深鈴 (十三才)
埼玉県 仁村 玲哉 (十四才)
埼玉県 落合 謙介 (十三才)
埼玉県 石川 日向 (十三才)
埼玉県 齊藤 莉子 (十三才)



(今回投句数 三六〇句)